令和2年度

教育委員会の事務に関する点検評価報告書

令和3年8月 坂戸市教育委員会

目 次

◆ 点検及び評価の趣旨等	1
1 点検及び評価の趣旨	1
2 点検及び評価の対象等	1
3 点検及び評価の方法	1
4 点検及び評価の構成	1
◆ 令和2年度分対象事業の点検及び評価	3
基本計画 学校教育	3
基本計画 社会教育	7
基本計画 青少年の健全育成	11
基本計画 文化の振興・保護	12
基本計画 スポーツ・レクリエーション	13
総合教育会議等の状況	16
◆ 結びに	20

◆ 点検及び評価の趣旨等

1 点検及び評価の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会は、毎年、学識経験を有する者の知見を活用して、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないことになっています。

本市教育委員会は、法の趣旨にのっとり、効果的な教育行政の推進に資するため、教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価を実施し、毎年その結果を報告書にまとめています。

2 点検及び評価の対象等

教育委員会の事務事業は、本市の第6次坂戸市総合振興計画(平成24年度から令和 4年度まで)に基づき実施されています。

教育委員会の事務事業に係る点検及び評価の対象事業については、第6次坂戸市総合振興計画の「学校教育」、「社会教育」、「青少年の健全育成」、「文化の振興・保護」及び「スポーツ・レクリエーション」に関し、教育委員会が所管する事務事業を対象とし、新規事業、重点的に取り組んだ事業及び数年周期のローテーションにより順次点検している事業の中から事務事業を選定し、点検及び評価を行いました。また、総合教育会議の開催状況の一覧表等を作成しました。

3 点検及び評価の方法

- (1) 点検及び評価の客観性を確保するため、外部評価委員として教育に関し学識経験を有する外部の方を委嘱し、その知見を活用しました。
- (2) 点検及び評価に当たっては、令和2年度の19事務事業について目的、実施状況、成果等について自己評価を行い、事務事業評価シートを作成しました。

次に、各課長等から外部評価委員に、事務事業評価シートに基づき説明等を行い、 その後、外部評価委員から、外部評価に関する報告書をいただきました。

4 点検及び評価の構成

(1) 基本計画

第6次坂戸市総合振興計画の「学校教育」、「社会教育」、「青少年の健全育成」、「文化の振興・保護」及び「スポーツ・レクリエーション」に分類しました。

(2) 施策の方針

基本計画の施策の方針を掲載しています。

(3) 令和2年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等 令和2年度に実施した主な事務事業の目標、実績、評価等を掲載しています。

ア 指標に対する達成度

個々の事務事業に対して指標を設定し、令和2年度の目標とその実績としての達 成率等を掲載しています。

イ 外部評価

(ア)項目別評価

次の表の項目別の評価を掲載しています。

- ○必要性・・・・「高い」:「検討の余地有」:「低い」
 - (・市民ニーズに対応しているか。・行政関与の必要性はあるか。)
- ○有効性・・・・「高い」:「高める余地有」:「低い」
 - (・目的とした効果はあるか。)
- ○効率性・・・・「効率的である」:「高める余地有」:「効率的ではない」 (・コスト面・業務面等効率的に執行されているか。・民間委託や他事業
 - の統合・連携が可能か。)
- ○方向性・・・・「見直し(改善・効率化、縮小、統合、拡充)」:「継続」:「終了」:「休止」:「廃止」

(イ)外部評価委員からの主な意見

外部評価委員の方々からいただいた御意見について、事業ごとに掲載しています。

- (ウ)外部評価をしていただいた外部評価委員は、次のとおりです。(敬称略)
 - ○渡 邉 庸 久 (元毛呂山町教育委員会教育長)
 - ○志 賀 康 子 (元坂戸市子ども会育成会連絡協議会会長)

◆ 令和2年度分対象事業の点検及び評価

基本計画 学校教育

施策の方針

1 教育内容の充実

「確かな学力」「健康・体力」「豊かな人間性」を基盤とする「生きる力」を育む教育を充実します。

2 教育環境の整備

安心して学習、学校生活が送れるよう、より良い教育環境の整備に努めます。

3 教育の機会均等の確保

教育の機会均等、有能な人材の育成等を図るため、幼稚園、小中学校、高等学校、 大学及び専修学校への入学または就学に係る費用等を負担する保護者に援助します。

令和2年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 教育内容の充実

事業名	名 給食	施設	設備整備	#事業		所管	教育総務課	
事	業 内 容 小中学校給食施設及び設備の整備を計画的に行い、安全で衛生的な 環境の維持を図ります。							
指		標		2年度目標			2年度実績	
備品	購入件	: 数			11件		31件	
修繕	実 施 件	数			3件		11件	
指標達								
自己評価	り、早急	急な事	を備が望ま	れます。しかし、小「	中学校給1	食施設及び	ンいものが多数を占めてお 設備の整備には多額の予算 備が不可欠であると考えま	
		以要 ₁	<u>±</u>	有効性	Ż		方向性	
外部	喜い 喜い 効率的である 継続						継続	
評価	【外部評価委員からの主な意見】小中学校給食施設及び設備の老朽化は否めません。学校の統廃合等も考慮し、安全で衛生的な調理環境の維持のため、計画的な整備を進めていただきたいと思います。							

事業	名	特別	支援教	教育推進 專	業				所管	学校教育課
事	業	内	容	より、阝	就学支援委員会、医師による教育相談及び通級による指導教室の運営により、障害の有無にかかわらず、児童生徒がともに学べる教育環境ので、社会で自立できる力及び自信を育む教育を推進します。					
指			標		2年度	目標				2年度実績
	支 ž 催	爰委員 回	会数				5回			4回
	支 ! 議	爰委員 件	会数				120件			134件
指標達		対 す 成	る度		接委員会開 接委員会審					
自己評価	l	ていく	くこと	が重要で	であり、未息	光学児の就	学も含め	りて	引き続き	徒一人ひとりに丁寧に対応 き支援をしていきます。ま し、更に充実させます。
		Ą	必要性	Ė	有效	性		効率	性	方向性
			高い		高い	, \	効率	≤的	である	継続
外部評価	就 実 信	【外部評価委員からの主な意見】近年、特別な配慮を要する児童生徒が増加しています。 就学支援委員会、専門医及び臨床心理士が関わり、カウンセリング、個別検査、相談等を 実施していることは、児童生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、社会で自立できる力及び自 信を育むために有意義なことであると思います。今後もきめ細やかな対応がされ、相談体 制が更に充実することを望みます。								

事業名	Ä	学校訪	書	舌動支援事	業		所管	学校教育課
事	児童生徒の読書活動の支援のため、 配置します。学校読書活動支援員は、 入、教員と連携した適切な授業の準備 への読み聞かせを行います。						児童生徒の	のニーズに合った図書の購
指			標		2年度目標			2年度実績
学 校 支援員			-			10人		10人
本の	貸	出冊	数		220	0,000∰		216, 016⊞
指標達	に 成	対 す :	る度		記書活動支援員の配置 登出冊数:98%	人数:100	1%	
自己評価	支	援及び	学核		環境整備は必要です。			図るためには、読書活動の 動支援員を配置し、学校図
		必	要性	Ė	有効性	䓖	办率性	方向性
		1	高い		高い	効率i	的である	継続
外部評価	「外部評価委員からの主な意見」読書は、子どもたちの知的活動を増進し、人間形成及び 「特場陶冶の上では大変重要です。新型コロナウイルス成為症状大の影響により、大の登出							

事業名	名 教育研究	事業			所管	学校教育課				
事	業内容	ます。		育センタ	ーに配置	数員の指導力の向上を図り し、児童生徒、保護者及び イスをします。				
指	標		2年度目標			2年度実績				
研修会	会の実施回数			59回		37回				
指標達	に 対 す る 成 度	• 研修会	会の実施回数:63%							
自己評価	間があり、	研修会の実 談の専門性	薬施回数が目標に達し	ませんで いますか	した。臨床	、研修会を実施できない期 心理士と連携することによる多様な相談に対応するた				
	必要'	生	有効性	3	効率性	方向性				
	高い)	高い	効率	的である	継続				
外部評価	及び保護者 す。児童生徒 ズが高まっ	高い 高い 効率的である 継続 【外部評価委員からの主な意見】教員を対象とした教育課程の研修並びに教員が児童生徒及び保護者を支援するための研修を実施し、教員の指導力の向上を図ることは、重要です。児童生徒、保護者及び教員の意識の相違並びに家庭の多様化により、教育相談のニーズが高まっています。今後も専門的知識を有する方との連携を図り、様々な相談に対応していただきたいと思います。								

2 教育環境の整備

事業名	3 小中一貫	教育推進	事業		所管	学校教育課	
小中一貫教育の充実を図るため、城山 転し、小学校及び中学校が一つの敷地内 事業内容の体型小中一貫教育校「城山学園」を、 す。施設一体型の良さを生かした特色を を配置し、外国語教育の充実を図ります。						内に教育活動を行う、施設 7年4月に開校していま	
指	標	į	2年度目標			2年度実績	
非常勤	助講師の配置	1		1人		1人	
指標達	に 対 す る 成	非定量	動講師の配置:100%				
自己評価	び今後の在	り方につい	って研究していきます。	また、	「城山学園	を生かした特色ある教育及」の施設一体型小中一貫教 教育の更なる推進に努めま	
	必要	性	有効性	䓖	加率性	方向性	
外部	高	<u> </u>	高い	効率i	的である	継続	
評価	【外部評価委員からの主な意見】小中学校が義務教育の9年間に同敷地内で一貫した学習 指導及び生徒指導を行うことは、より確かで豊かな生きる力を醸成するために効果的であ ると考えます。小中一貫教育のモデルケースとして、今後も推進されるよう望みます。						

事業名	名 🚊	学校施設團	整備事業			所管	教育総務課		
事	学校施設の老朽化に伴い、雨漏りや約 加しているため、学校施設の維持管理 す。また、「坂戸市学校施設長寿命化計 の整備を実施します。						工事及び修繕を実施しま		
指		標		2年度目標			2年度実績		
工事	実 邡	色件 数			23件		16件		
指標達	旨標に対する ・工事実施供数・70%								
自己評価	にと校旅	とどまって 施設長寿命	おり、十分化計画」	一分な整備ができている	るとは言い の機能を回	ハ難い状況 回復させ、	約上、学校施設の機能維持です。今後は、「坂戸市学及び向上させるとともに、ます。		
		必要性	Ė	有効性	交	効率性	方向性		
		高い		高い	高め	る余地有	拡充		
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】市内小中学校の施設の多くは、築後30年以上が経過しています。老朽化した学校施設の整備は急務であり、劣化の度合いにより、計画的に整備していく必要があります。学校運営に支障を来すことがないよう、「坂戸市学校施設長寿命化計画」に基づき、学校施設の機能の回復及び向上に努めていただきたいと思います。留意すべきことは児童生徒数の減少の推移であり、児童生徒数は年々確実に減少していきます。それらを勘案して計画を立て、着実に整備を進めていただきたいと思います。								

3 教育の機会均等の確保

事業	名	入学	準備 🛭	仓貸付事業	<u> </u>			所管	教育総務課	
事	業	内	容						る生徒の保護者であって、 で入学準備金の貸付けをし	
指			標		2年度目	標			2年度実績	
貸	付	金	額			2, 500), 000円		1,100,000円	
貸	付	件	数				10件		5件	
指標達		に 対 す る ・貸付金額:44% 成 度 ・貸付件数:50%								
自己評価	りて	、無利	子に 子に	よる貸付	けは市民のニ かし、貸付金	ーズに対	対応してい	いるため、	呆する上で有効な事業であ 本事業は必要不可欠な事業 しないため、制度の周知方	
		Ą	公要性	Ė	有効性		交	効率性	方向性	
			高い		高い		高め	る余地有	継続	
外部評価	玉 子 の	高い 高い 高める余地有 継続 【外部評価委員からの主な意見】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済的に 困窮している家庭も多く、無利子で貸付けを行っていることは、市民のニーズに対応し、 子どもたちが等しく教育を受ける機会の確保に寄与していると思います。貸付件数が目標 の50パーセントの件数であったため、必要としている家庭に確実に貸付けがされるよう、より広く周知していただきたいと思います。								

基本計画 社会教育

施策の方針

1 生涯学習社会の構築

市民自ら適切な学習機会を選択し、自主的な学習ができるよう、学習情報の収集・ 提供及び学習相談体制の整備を図り、学習成果を生かした生涯学習によるまちづくり を推進します。

2 社会教育の充実

社会教育施設の整備・充実を図るとともに、学校教育との連携を強化し、学びの機会を拡充します。

3 公民館等の充実

市民の学習ニーズに即した公民館等事業を推進するとともに、クラブ、サークル等の支援・育成を行います。

4 図書館の充実

社会の様々な変化に伴い高度化及び多様化する市民の学習要求や課題解決に適切に 対応するため、図書館の充実を図ります。

令和2年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 社会教育の充実

事業名	名	公民館旅	[設整備事]	¥ Ř		所管	中央公民館	
事	事 業 内 容 市の公民館施設の多くは昭和50年 過しており、比較的新しい公民館施設 民館施設の改修を計画的に行い、公民で て快適に利用できる公民館施設を目指し						5年が経過しています。公	
指		楞		2年度目標			2年度実績	
設計業	と務	委託件数			2件		2件	
工事	実	施件数			2件		2件	
指標達	に 成	対 す る え		美務委託件数:100% 実施件数:100%				
自己評価	修施	となるた 設利用者	め、今後も	。計画的に実施している の向上だけでなく、ラン	きます。ま	また、照明	こついては、特に重要な改 設備のLED化は、公民館 減にもつながるため、今後	
		必要	性	有効性	亥	効率性	方向性	
		高	()	高い	高め	る余地有	拡充	
外部評価	第 【外部評価委員からの主な意見】市民にとって最も身近な学びの拠点であり、地域の防災 からできなる ない これ まが 日 によって まが 日 によって かいかまた ごくり のっし							

事業		社会教育	団体支援	事業		所管	社会教育課			
事	業	内 容		Fの健全育成活動又は 本の育成及び事業支援			な体験活動を実施する社会			
指		標 2年度目標					2年度実績			
補助	J金交	付団体数			5団体		3団体			
補助	力対多	象団体数			5団体		4団体			
指植達	-	票 に 対 す る ・補助金交付団体数:60% 成 度 ・補助対象団体数:80%								
自己評価		標に達し	ませんでし		に対するま	支援は、社	会教育団体の解散により、 会教育事業を継続していく す。			
		必要'	生	有効性	交	効率性	方向性			
外音	7	高い 高い 効率的である 継続								
評価		同V・ 同V・ 例学りしめる								

事業名	Z 人権教育	推進事業			所管	社会教育課			
事	業 内 容	す。また補助金を	こ、人権教育に係る指	導者等の育 人権教育に	育成のたる	集会所事業等を実施しま め、人権教育推進協議会に 尊者等を対象とした各種研			
指	標		2年度目標			2年度実績			
	者 等 研 修 会 崔 回 数			5回		2回			
(公民	座参加者数 は 値 ・ 地 域 センター)		1,200人			701人			
指標達	に対する 成 度		「等研修会開催回数: 韓座参加者数(公民館		センター) : 58%			
自己評価	目標に達し	ませんでし		:人権問題に	対する情	、開催回数及び参加者数が 青勢及び動向を注視しなが えます。			
	必要性	生	有効性	効-	率性	方向性			
	高い	1	高い	効率的	「である	継続			
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各種研修会が縮小され、又は中止されましたが、人権課題は多岐にわたり、ますますその重要性が増してくると考えられます。人権意識の高揚及び差別解消のための方策として、指導者等の育成及び市民への人権講座開催は有効なものであると考えます。今後の情勢及び動向を注視し、引き続き効果的な事業展開を期待します。								

2 公民館等の充実

事業名	名 体育祭・	文化祭・原			所管	中央公民館		
事	業 内 容	小学校で 動成果の	で開催しています。文	化祭は、各 の P R を行	・公民館 うっている	各支部と共催で、各地域の を会場として、利用者の活 ます。成人式は、中学校の		
指	標		2年度目標			2年度実績		
開 催 (体育祭・	会 場 数 ·文化祭·成人式)		8会場・8会場	• 7会場		0会場・0会場・7会場		
総参	加 者 数		27	7,400人		702人		
指標達	に対する 成 度		○場数(体育祭・文化を □者数:3%	祭・成人式)	: 0%	· 0% · 100%		
自己評価		成人式は				症拡大の影響により中止と 、おおむね例年どおりの参		
	必要性	ŧ	有効性	効≥	率性	方向性		
	高い	1	高い	効率的	である	継続		
外部評価	「外部評価委員からの主な意見】体育祭及び文化祭は、地域住民の連帯意識の醸成、活気ある地域づくり、健康増進及び社会参加意識向上の観点から大変意義のある行事であり、地域住民及び関係団体との連携を更に深めて充実させていただきたいと思います。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりましたが、今後は新しい生活様式に即した開催方法の検討が必要であると考えます。また、成人式が関係者の多大な努力により事故なく安全に実施できたことは、評価できます。							

3 図書館の充実

事業	名	図書館	館運営	営事業			所管	図書館
事	業	内	図書館サービスの向上を目的として、正規職員及び会計年度任用職員に より、窓口の効率化及び機能充実を図ります。また、視覚障害者に対する 対面朗読サービスの実施及び情報テープの提供により、誰もが等しく図書 館サービスを受けることができる図書館を目指しています。					
指			標		2年度目標			2年度実績
録 貸	新 IS 出	図 書 件	等 数			580件		387件
	館 央 [者 図 書 f	数 馆)		26	0,000人		105, 741人
指標達	に 5		る度		图書等貸出件数:67% f数(中央図書館):	41%		
自己評価	と染	で、国	図書館 大防山	ョサービス このために	の質を保つことがで	きていると	考えます	た体制で窓口業務を行うこが、新型コロナウイルス感数及び来館者数が目標に達
		必要性 有効性 効率性 方向性					方向性	
外部評価	評	高い 高い 高める余地有 継続 【外部評価委員からの主な意見】視覚障害者に対する対面朗読サービスの実施及び情報テープの提供により、誰にもやさしい心のこもったサービスを目指し、実践していることは評価できます。今後は、窓口外部委託及び指定管理制度導入について積極的に検討していただきたいと思います。						

事業名	宮 図書館	資料整備事業	É		所管	図書館	
事	業内	新聞、雑 蔵書管理 容 例等の情 に努めて	市民の学習要求及び文化・教養に応えられるよう、図書館資料(図書、新聞、雑誌、地域資料、CD、DVD等)を整備し、電算システムによる 蔵書管理を行うため、書誌情報を作成するとともに、新聞記事、法令、判 例等の情報について、商用データベースを活用し、利用者の利便性の向上 に努めています。また、新型コロナウイルス感染症の影響下での新しい図 書館の利用方式として、オンライン式の電子図書館サービスを導入してい ます。				
指	7	標	2年度目標			2年度実績	
図書等	等受入冊点	数	6,000冊点		7,203冊点		
人口 - 蔵 書	/ \ = / \	り 数	3	. 2冊点		3.2冊点	
指標達			等受入冊点数:120% 一人当たり蔵書冊点数	: 100%			
自己評価		- · · - · ·				芯するため、計画的な資料 の充実も図っていきます。	
	必	要性	有効性	効≅	 	方向性	
	1-	事い	高める余地有	効率的		継続	
外部	【外部評価委員からの主な意見】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンラ						
評価	ン式の電子図書館サービスを導入したのは、時宜を得ています。多様化する市民の要望に						
				かな心を育む	ひよう、	今後も読書環境の更なる整	
	備に努め	ていただきた	:いと思います。				

基本計画 青少年の健全育成

施策の方針

- 1 健全育成活動の充実 健全育成体制を充実させ、市民と協働して地域環境づくりを推進します。
- 2 健全な家庭づくりの推進 健全な家庭づくりを推進するための啓発活動を行います。
- 3 青少年活動の充実 青少年活動の充実を図り、青少年の地域活動への参加を促進します。

令和2年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 健全育成活動の充実

事業	名	青少年	丰健	全育成活動	助推進事業		所管	社会教育課
事	業	青少年の健全育成を図るため、こど 内 容 等の安全対策事業及び少年の主張大会 止啓発事業を実施しています。						
指			標		2年度目標			2年度実績
少 年 参	の i 加	主張大 者	会数			250人		0人
非キャ参	行 ・ン 加	防 ペ 者	止ン数			300人		0人
指標達		対 す は	る度)主張大会参加者数:(5止キャンペーン参加:		,)	
自己評価	ح ح	しまし とが必	ったか 公要で	ぶ、青少年 です。 近年	の健全育成は市民全	体の願い 環境は憂慮	であり、計 <equation-block>すべき状</equation-block>	、非行防止啓発事業を中止 画的かつ継続的に実施する 況であり、社会情勢及び青
		水	公要性	Ė	有効性	克	効率性	方向性
			高い		高い	効率	的である	継続
外部評価	が神	中止と	さなり	ましたが いの中に浸	、青少年の健全育成 透し、子どもたちが	は重要な記 建全に育~	課題である つことを望	大の影響により、各種事業 と思います。健全育成の精 みます。また、社会情勢及 いただきたいと思います。

基本計画 文化の振興・保護

施策の方針

1 文化活動の振興

文化施設を拠点とし、芸術文化催事の提供や文化団体の支援など、各種文化事業を文化団体等との連携により促進します。

2 文化財の保護

文化財の調査・保存に努め、活用と市民への公開を推進するとともに、郷土に培われた歴史・文化を保護します。

令和2年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 文化財の保護

事業名	名	文化	財調3	奎事業			所管	社会	教育課
事	業	内	容	調査成界 展示等に	埋蔵文化財の保護を目的に、試掘確認調査及び発掘調査を実施します。 調査成果については発掘調査報告書を刊行することで、出土品については 展示等により公開することで、市民の文化財保護意識の醸成に努めていま す。また、古文書の目録作成等の継続的な古文書調査を実施します。				
指			標		2年度目標			2	年度実績
調 3 (試掘 ・ エ					55件•:	25件・45件			55件・21件・23件
出土品	品展	開催	日数		6日				0日
指標達	に 成		- る 度		数(試掘確認・発 展開催日数:0%	&掘・工事立	会い) :	.00% •	84% · 51%
自己評価	ン 史	【評価、意見等】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、出土品展の開催方法をオンラインによる開催に変更しました。試掘確認調査、発掘調査及び古文書調査は郷土の歴史・文化を明らかにする上で必要不可欠な事業であり、その成果を活用し、市民に対して分かりやすく説明することが行政の役割であると考えます。							
	必要性			Ė	有効性	į	効率性		方向性
外部			高い		高い	効率	3的である		継続
評価	史	【外部評価委員からの主な意見】試掘確認調査、発掘調査及び古文書調査は、郷土の歴 史・文化を明らかにする上で必要不可欠な事業です。その成果を市民へ還元して、市民の 文化財への理解及び郷土愛を高めることは、行政の大切な役割であると考えます。							

基本計画 スポーツ・レクリエーション

施策の方針

- 1 スポーツ・レクリエーション活動の充実・支援 生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツ教室・大会等を充実し、スポーツ・レク リエーション団体及び指導者を育成するとともに、施設や団体等の情報提供体制を整 備します。
- 2 施設の整備・充実・活用

市民総合運動公園等の社会体育施設の整備・充実はもとより、学校・公民館等の体育施設の有効活用並びに障害者にやさしい施設の整備・充実及び効率的な利用を促進します。

令和2年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 スポーツ・レクリエーション活動の充実・支援

事業名	各 子	ども文化	上・スポー	ーツ団体健全育成補助	事業	所管	スポーツ推進課
事	業 内	容	小学生を				内に、市内に拠点を置き、 ーツ活動を行う団体に補助
指		標		2年度目標			2年度実績
補	助	額		1, (060千円		100千円
申言	請 件	数			53件		5件
指標達	に 対 成	する 度	補助額申請件	頁:9% -数:9%			
自己評価	よるをた。	ト出自声 分後は、		役の利用制限により、]体にこの事業を認知	補助額及	び申請件数	イルス感染症拡大の影響に 数が目標に達しませんでし 、様々な媒体による周知を
		必要性	生	有効性	効	率性	方向性
		高い	1	高める余地有	高める	る余地有	改善・効率化
外部評価	動又は事業はい状況子ども	はスポー こよる 見であっ	-ツ活動を 同知不足、 ったと思い -経済的側	行う団体に補助金を 外出自粛及び施設の ます。今後は、より	交付するこ 利用制限に 多くの団体	とは大変 より、申 に周知し	、小学生が所属する文化活 意義のある事業です。新規 請件数が少なく、大変難し 、文化やスポーツを愛する の振興に寄与していただき

2 施設の整備・充実・活用

事業名	各	市民絲	総合運動公園施設改築等事業			所管	スポーツ推進課	
事	業	内	容					投利用者のニーズに対応し 及び安全性の向上を図りま
指			標		2年度目標			2年度実績
業務	委	託 件	数			1件		1件
利	用	者	数		300	0,000人		92,983人
指標達	に 成		る度		話件数:100% f数:31%			
自己評価	つ公	たため 園施設)、禾 と長 <i>美</i>	川用者数か 手命化計画	目標に達しませんで	した。令和 施設の耐力	和2年度に	、施設が一時利用休止とな 策定した「坂戸市総合運動 修により、利便性及び安全
		业	少要性	ŧ	有効性	芬	効率性	方向性
			高い		高い	高め	る余地有	拡充
外部 評価	で快	あり、 適に利	災害 リ用で	F時には体 できるよう	育館等が重要な施設	となるこ。 「坂戸市約	とから、施 総合運動公	合運動公園の老朽化は不安 設利用者が安心、安全及び 園施設長寿命化計画」に基

事業名	学校	体育加	施設開放專	業			所管	スポーツ推進課	
			学校体	本育施設の開放に	より、市民の	の身i	丘なスス	ポーツ・レクリエーション	
事	業 内	容	活動の場	湯及び地域スポー	-ツクラブのネ	舌動物	処点とし	して、学校体育施設の有効	
			利用を図	ります。					
指		標		2年度目標				2年度実績	
登 録	団体	数			136団体			129団体	
利	用 回	数			8,000回			3,741回	
指標	に対す	- る	• 登録日]体数:95%					
達	成	度]数:47%					
ήΠ	【評価、	意見	等】新型	コロナウイルス原	感染症拡大の	影響	により、	、施設が一時利用休止とな	
自己評価	ったた	め、登	於録団体数	及び利用回数が	目標に達しま	せん	でした。	。今後は、アルコール消毒	
計៕	液等の液	舌用に	こより感染	症拡大防止策を	十分に講じな	がら	、利用[回数の増加を図ります。	
	ļ	必要性	生	有効性		効率	性	方向性	
	高い			高い	高級	りる弁	除地有	継続	
外部	【外部評価委員からの主な意見】健康志向が高まっており、スポーツを愛する市民が増加								
評価	している中で、学校体育施設を有効に活用することは、市内体育施設の不足を補完する上								
	· ·	で必要であると考えます。今後は、利用者の方々に御理解をいただきながら、受益者負担							
	につい	ても核	討してい	ただきたいと思	います。				

事業名	名 運動	公園	施設管理事業			所管	スポーツ推進課
事	業内	容	ラブの流				動の場及び地域スポーツク 園のグラウンドの適切な維
指		標		2年度目標			2年度実績
業務	委 託	数			9件		8件
利力	用者	数		135	5,000人		60,994人
指標達	に 対 す 成 【評価、	度	・利用者	新数:89% 新数:45% コロナウイルス感染症	を拡大の影響	撃により.	、施設が一時利用休止とな
自己評価	持管理	及びと		で整地作業を継続し、			。今後も民間委託による維 、安全及び快適に利用でき
		必要性	生	有効性	効	率性	方向性
		高い	١	高い	効率的	である	継続
外部評価							ツへの興味及び関心の醸成 ウイルス感染症拡大の影響
	による	施設0	つ一時利用		市民には	必要な施	設であるため、適切な維持

総合教育会議等の状況

1 総合教育会議の開催状況

開催日	内 容
令和2年6月25日	図書館における新しい生活様式について
令和2年12月24日	坂戸市教育大綱の計画期間延長について
77412年12月24日	学校プールについて

2 教育委員会会議の開催状況

- · 議案数 37件(原案可決37件)
- ・専決処理 2件・請願 1件

• 請願 I 件	
開催日	内容
令和2年4月16日	令和2年度坂戸市教育行政重点施策の策定について
令和2年5月11日	令和2年度一般会計教育費補正予算について
	坂戸市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を 改正する条例の制定について
	坂戸市教育委員会外部評価委員の委嘱について
令和2年6月25日	坂戸市立小・中学校学区審議会委員の辞職について
	坂戸市立小・中学校学区審議会委員の委嘱について
	坂戸市社会教育指導員の委嘱について
	坂戸市立同和対策集会所運営委員会委員の辞職について
	坂戸市立同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について
	坂戸市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
	坂戸市立図書館協議会委員の委嘱について
	坂戸市立公民館運営審議会委員の辞職について
	坂戸市立公民館運営審議会委員の委嘱について
令和2年7月9日	令和2年度一般会計教育費補正予算について
	坂戸市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
令和2年8月11日	令和元年度一般会計教育費決算について
	令和2年度一般会計教育費補正予算について
	坂戸市立幼稚園設置条例及び坂戸市立幼稚園授業料徴収条例を廃止する条例の制定について
	財産の取得に係る申入れについて
	坂戸市立幼稚園管理規則及び坂戸市立幼稚園授業料徴収条例施行規則 を廃止する規則の制定について
	令和元年度教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び 評価について

	坂戸市立小・中学校指定校変更及び区域外就学事務取扱要綱の一部を 改正する告示について
	令和3年度使用中学校用教科用図書の採択について
令和2年9月29日	坂戸市立小・中学校学校医の辞職について
	坂戸市立小・中学校学校医の委嘱について
	令和3年度当初坂戸市立小・中学校教職員人事異動の方針について
令和2年11月5日	令和2年度一般会計教育費補正予算について
	市長、副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定に ついて
	財産の取得に係る申入れについて
	損害賠償の額を定めること及び和解について
令和2年12月24日	坂戸市立図書館運営規則の一部を改正する規則の制定について
令和3年2月8日	令和2年度一般会計教育費補正予算について
	令和3年度一般会計教育費当初予算について
	令和3年度当初坂戸市立小・中学校校長の人事について
	坂戸市教育振興基本計画の変更について
	坂戸市立学校の学校医等の公務災害補償に関する条例施行規則の一部 を改正する規則の制定について
令和3年3月26日	坂戸市教育委員会職員の任免について

○専決処理

専決処理日	内容
令和2年4月1日	坂戸市立小・中学校学校歯科医の変更について
令和2年4月19日	坂戸市教育委員会職員の配置換えについて

○請願

請願日	内容
令和2年7月14日	中学校教科書採択に係る請願について

3 教育委員会協議会の開催状況

○協議事項及び報告事項

開催日	内 容
令和2年4月16日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和元年度児童生徒の交通事故について
	令和2年度学校教育課グランドデザインについて
	令和元年度不登校児童生徒数について

	令和2年度坂戸市立教育センター教育相談員等について
	坂戸市議市長選挙結果について
令和2年5月11日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和元年度坂戸市いじめ等の防止に関する調査結果について
	令和2年度教科書採択並びに教科書展示会について
	令和元年度公民館・地域交流センター事業報告書について
	令和2年度公民館・地域交流センター事業計画書について
	令和2年度公民館・地域交流センター定期利用団体一覧表について
	教育委員会職員の兼務辞令に関する報告について
	末広幼稚園の廃園について
	市民プールの休止について
	新型コロナウイルス感染症蔓延防止に係る対応措置について
令和2年6月25日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の概要について
	大字成願寺における特例区域の指定について
	You Tube 坂戸市公式チャンネルへ手作り紙芝居の読み聞かせ動画を掲載したことについて
	予約資料の郵送貸出しについて
	令和2年度地区市民体育祭の中止について
	坂戸のまつりの中止について
	新型コロナウイルス感染症蔓延防止に係る対応措置について
	6月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
令和2年7月9日	坂戸市民総合運動公園施設再整備事業基本計画策定業務について
	第7回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクールについて
令和2年8月11日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和3年度当初予算要求に関する実施計画書について
	坂戸市民総合運動公園指定管理者の代表企業の所在地変更について
	令和2年7月坂戸市議会臨時会について
	図書館要覧について
令和2年9月29日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	新型コロナウイルスの影響で中止した主な教育関係事業について
	令和3年坂戸市成人式について
	令和5年以降の坂戸市成人式対象年齢等について

	9月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
令和2年10月22日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
令和2年11月5日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	第7回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクール審査結果について
令和2年12月24日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和3年度坂戸市立末広幼稚園園児(4歳児)募集結果について
	「土屋神社神木スギの大枝」の展示について
	市民総合運動公園管理棟受変電設備等改修工事に伴う施設の一部貸出 休止について
	12月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
	令和3年坂戸市成人式式典登壇者について
令和3年1月21日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和3年坂戸市成人式の結果について
	新型コロナウイルス感染症蔓延防止に係る対応措置について
令和3年2月8日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	第24回図書館を使った調べる学習コンクール結果について
	新型コロナウイルス感染症蔓延防止に係る対応措置について
令和3年3月26日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	令和3年度坂戸市教育行政重点施策(案)について
	令和3年度始め式及び辞令交付式について
	令和3年度坂戸市立小・中学校当初人事について
	坂戸市立小・中学校の通学区域について (答申)
	第20回坂戸市民スポーツフェスティバルの中止について
	3月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

- 4 教育長及び教育委員が構成員として会議、視察研修等に出席した各種連合会、協議会等
 - · 埼玉県都市教育長協議会
 - · 埼玉県市町村教育委員会教育長研究協議会
 - 西部教育事務所管内市町村教育委員会教育長会議
 - · 入間地区教育委員会連合会
- 5 教育委員出席の主な行事等
 - ・ 年度始め式及び辞令交付式
 - ・成人式

◆ 結びに

教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価については、平成20 年度から、坂戸市総合振興計画に掲げられた教育委員会所管の事務事業を対象として実 施してまいりました。

今年度の点検評価は、第6次坂戸市総合振興計画後期基本計画の令和2年度の取組を対象といたしました。その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、目標に達しなかった事業もありましたが、全19の施策における各事業が着実に取り組まれていることを確認しました。ここで改めて確認した成果や課題、今後の方向性を基に、今年度の事業を推進してまいります。

本市教育委員会では、「学び合い交流する人づくりのまち」を教育の基本理念として 掲げ、子どもから高齢者までの誰もが学び合い、伝統と文化を伝える機会や、交流活動 のできる場所づくりを支援してまいります。

最後に、貴重な御意見や御提言をいただきました外部評価委員のお二方に、心からお 礼申し上げます。